

お天気解説 アキラのズバツと

東京地方の気候変動シリーズ
“Now & Then”

東京で雪が降るとき

令和6年1月12日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

この時季は東京でも雪が時々降ることがあります。冬型の気圧配置がくずれると低気圧が通過しやすくなりますが、その時、雨になるか雪になるかは低気圧のコースや上空の気温等の条件によって変わってきます。

図1は2012年2月29日午前9時の天気図です。低気圧が関東や四国の南海上に見られます。これが関東南岸を通るので「南岸低気圧」と呼ばれ、関東平野に大雪を降らせることがあります。冬場の関東の内陸には乾燥した冷たい空気があって、雨や雪が降り始めるとこの空気の温度がさらに下がって強い冷気となります。この強い冷気が日本海や三陸沖の高気圧から南岸低気圧に向かう風に乗って、関東平野にやって来ます。すると、関東南部の気温も急に下がり、上空から地上の気温が0℃以下になると雪片は融けないまま落ちてくるのです。

南岸低気圧による雪は、東京都心の場合、地上で1℃前後であれば降ることが多いです。雪片は地上付近が0℃より少し高くても融けきらずに「湿った雪」として落ちてくるのです（図2参照）。

湿った雪は、しばしば危険をとまなうことがあります。今年は元日早々から能登半島を中心に震災が発生してしまい、多くの方が避難生活を余儀なくされている

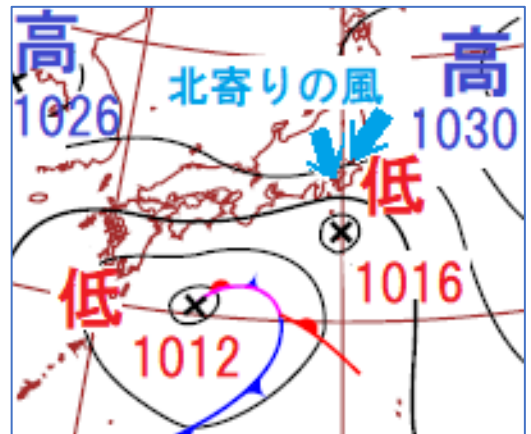


図1：雪の日の天気図（気象庁「日々の天気図」を加工）

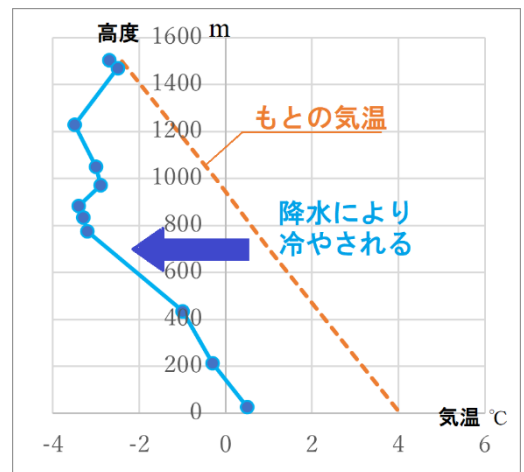


図2：同日の関東平野上空の高度と気温（気象庁データより作成）

2024年01月12日11時 気象庁 発表			
日付	今日 12日(金)	明日 13日(土)	明後日 14日(日)
東京地方	晴	晴後曇	晴
降水確率(%)	-/-/0/0	0/0/20/10	0
信頼度	-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	14	11
	最低	-	3
			12 (9~13)
			2 (0~3)

東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

(週末から平年並みの寒さとなりそう。)

ことが報道されています。湿った雪は重く、屋根に積もると家屋が倒壊したり、電線に付着すると電線が切れたりします。また、衣服に付着して低体温症を引き起こす原因にもなります。雪に慣れていない地方からボランティアに参加される方も注意が必要です。

次回(1月19日)は、「東京、昔の平年値は」をお送りします(予定を変更しました)。